



平成 28 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社フージャースホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 廣岡 哲也
(コード番号：3284 東証第1部)
問 い 合 せ 先 専務取締役 管理本部長 伊久間 努
電 話 番 号 03 - 3287 - 0704

平成 29 年 3 月期 第 1 四半期 決算補足資料

■平成 29 年 3 月期第 1 四半期決算 セグメント別売上高の実績及び計画

単位：百万円（端数切捨て）

セグメント名称	第 1 四半期		第 2 四半期	第 3 四半期	通期
	実績	進捗率	計画	計画	計画
不動産開発事業	1,084	4.3%	10,500	12,300	25,000
戸建・アパート事業	1,302	15.3%	3,700	6,400	8,500
不動産投資事業	382	9.6%	1,300	2,700	4,000
不動産関連サービス事業	413	10.3%	1,400	2,600	4,000
シニア事業	7	0.1%	1,200	1,600	8,500
その他	2	—	—	—	—
計	3,193	6.4%	18,100	25,600	50,000

※計画に記載の金額はその時点までの累計を記載しております

■業績予想

平成 29 年 3 月期の業績に関しては当初計画通りに進捗しており、本年 5 月 13 日に発表した通期の見通しに変更はありません。

■トピックス

第 1 四半期の連結経営成績及び通期計画に向けた事業進捗については、計画通りの進捗であります。なお、平成 29 年 3 月期については、当初計画より第 1 四半期におけるマンション及び戸建の引渡が少なく、下期に集中しており、上記の表の通り第 4 四半期に通期計画の約 50%を計上する経営計画となっております。

第 2 四半期における大きなトピックスとなる「デュオヒルズいわきザ・レジデンス」「デュオヒルズ旧軽井沢ザ・フォレスト」（ともに 7 月 29 日引渡開始）では、当初計画通り無事にお引渡しを終えており、「デュオヒルズ市川妙典」「デュオヒルズ浜寺公園」（8 月 30 日、31 日引渡開始）、「デュオセーヌ緑山」（9 月 28 日引渡開始）につきましても、計画通りお引渡しを迎えられる予定であります。

【不動産開発事業】

当第1四半期におきましては、「デュオヒルズ東川口」の販売を開始いたしました。

8月には当社グループ初のコンパクトマンションプロジェクト「デュオヴェール」シリーズの販売開始、下期では、既に完売済みの「デュオヒルズつくばエンブレム」「函館 MARKS THE TOWER」といった大規模マンションプロジェクトのお引渡しを計画しております。

【戸建・アパート事業】

当第1四半期におきましては、新築戸建「デュオアベニュー調布つつじヶ丘」の販売を開始し、新築アパート「デュオメゾン多摩川」についても計画通り販売をいたしました。

7月には「デュオアベニュー練馬大泉」のモデルハウスをオープン、今秋「デュオアベニューひばりヶ丘住吉町三丁目（仮）」「デュオアベニューひばりヶ丘北（仮）」のモデルハウスオープンを計画しております。

【不動産投資事業】

当第1四半期におきましては、長野県長野市にてオフィスビルを取得し運営管理を開始いたしました。

11月には取得済みの渋谷2丁目のビルにて大幅リニューアルを行いシェアオフィス「Good Morning Building」のオープンを計画しております。

【不動産関連サービス事業】

当第1四半期におきましては、マンション管理事業、その他関連事業が堅調に推移いたしました。通期では、お引渡しを迎えたマンションから順次管理を開始するため、期末にかけて管理戸数が増える計画となっております。

また、4月には㈱スポーツアカデミーの子会社化によりスポーツクラブ運営事業を開始し、8月には㈱宮の森スポーツの子会社化により北海道エリアでの展開も開始しております。

【シニア事業】

当第1四半期におきましては、「デュオセーヌ千葉ちはら台駅前」のモデルルームをオープンいたしました。

下期では、「デュオセーヌ柏の葉キャンパス」のお引渡しを計画しております。

※注意事項

本資料に記載の業績予想に関しましては、発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいております。実際の業績は様々な要素により異なる結果となりうることをご承知おきください。

以 上